

富山県感染症発生動向速報

(2026年第9週分・2月23日～3月1日)

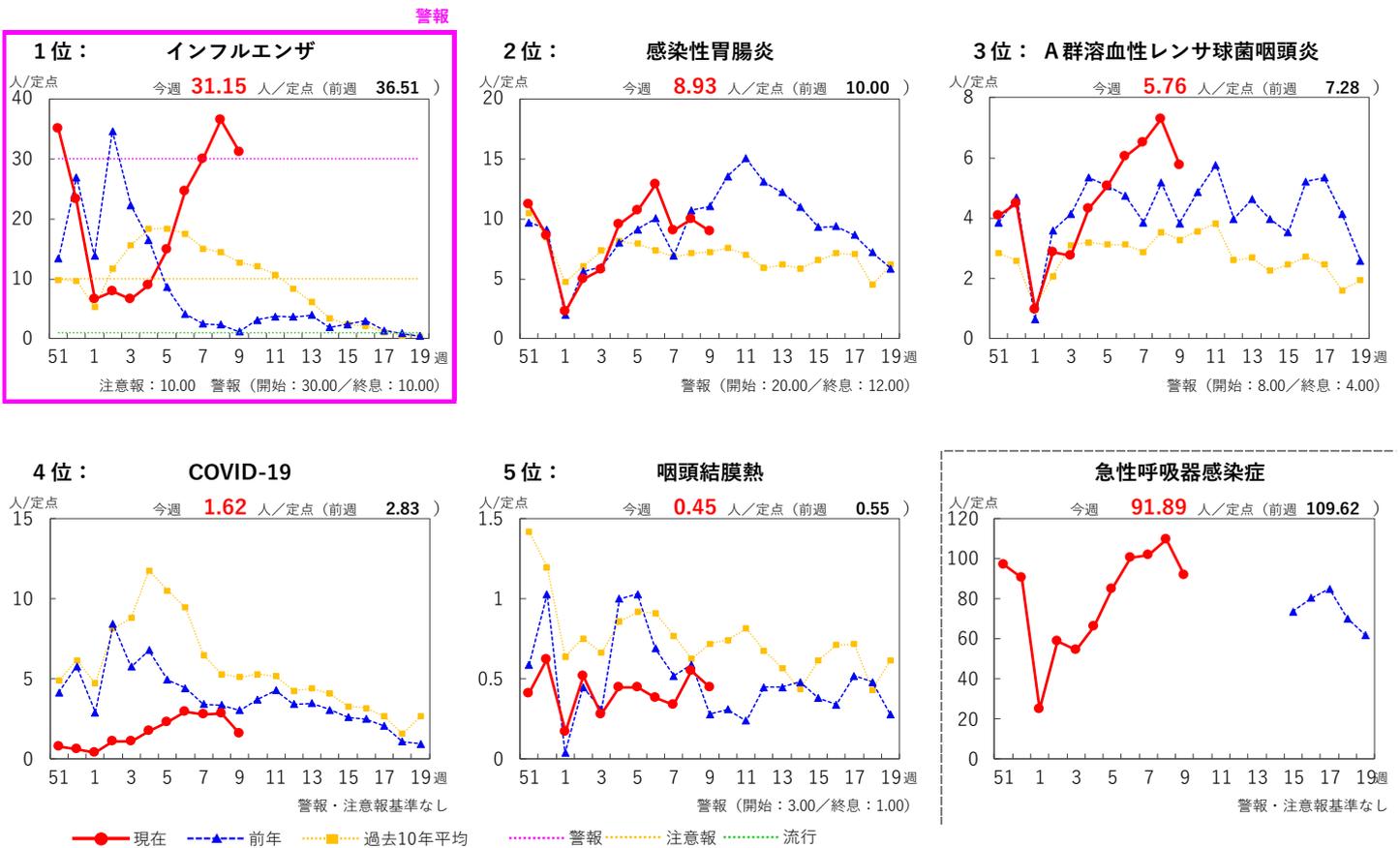
■今週の主な動向

○インフルエンザ報告数は31.15人/定点となり、警報開始基準30人/定点を超えています。B型の検出割合は88.9%と依然多くを占めています。A型に感染した方でもB型に再感染する可能性があります。引き続き、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。(インフルエンザの疫学所見、今週のインフォメーション参照)

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は先週から減少したものの、例年より多い状況です。5歳前後の小児を中心に、例年冬から春にかけて報告数が増える傾向があります。感染予防のために、手洗いや咳エチケットを心がけましょう。(第2週インフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位5疾患+急性呼吸器感染症 (第9週・2/23～3/1)

厚生センター(保健所)管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

- 二類感染症 結核 1件 (80歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1件 (80歳代、女性、ポンティアック熱型)
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 (80歳代、女性、A群)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 2件 (①30歳代、男性 ②60歳代、男性)
- 梅毒 1件 (20歳代、女性、無症候)





インフルエンザ 引き続き流行拡大に警戒を！

《インフォメーション》

●インフルエンザ

インフルエンザは季節性があり、例年冬季から春季にかけて流行します。流行時期に合わせ、毎年第36週（8月末～9月初旬）から翌年の第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとして情報提供が行われています。

全国のインフルエンザ患者報告数は、2025年第39週に流行入りの目安である1.0人/定点を超え、第46週には37.75人/定点となり、警報レベルの開始基準である30.0人/定点を超えました。

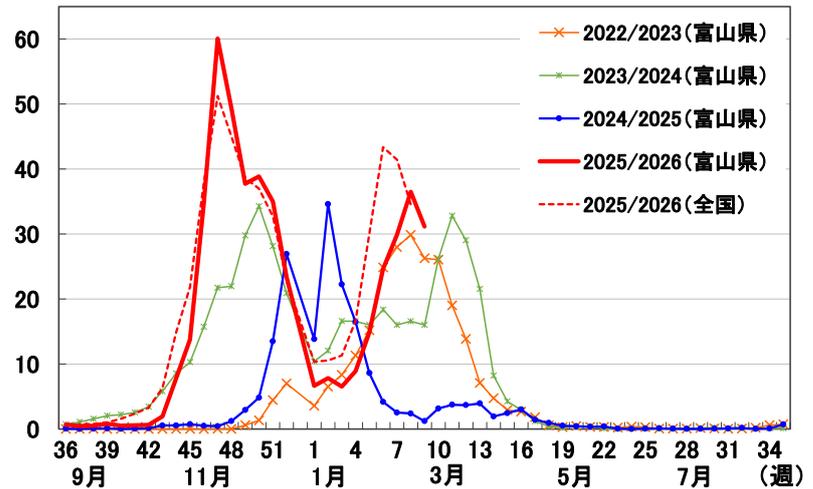
その後は、第47週の51.24人/定点をピークに減少していましたが、2026年第2週から増加に転じ、第5週に再び警報レベルとなりました（30.03人/定点）。その後、第7週からは減少傾向となっています（図、赤点線）。

富山県では第43週に流行入りし、第46週に警報開始基準を超えました。以後第47週の60.08人/定点をピークに概ね減少傾向にありましたが、第4週ごろから増加に転じ、先週（第8週）再び警報開始基準を超えました。今週は31.15人/定点の報告があり、警報レベルが継続しています（図、赤実線）。県内の定点医療機関における迅速診断キットの結果は、2025年第43週からの流行ではA型が主体でしたが、2026年1月に入りB型の検出割合が増加しはじめ、第9週には88.9%となりました。インフルエンザA型とB型による二峰性の流行パターンは2023/2024シーズンにもみられています。今後のインフルエンザB型による流行の動向を注視する必要があります。

県内5か所の基幹定点医療機関におけるインフルエンザ入院患者報告数は、今週9例であり、先週の11例から減少しました[[インフルエンザの疫学所見\(2025/2026\)](#)]。また、第9週のインフルエンザ様症状による学級閉鎖等の報告数は30件（幼稚園1、小学校21、中学校5、高等学校2、その他1）でした（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。

インフルエンザウイルスの主な感染経路は飛沫、接触感染です。A型に感染した方でもB型に再感染する可能性があります。感染予防および感染拡大防止のため、引き続き手洗い・換気・適切なマスク着用等の予防対策の徹底をお願いします。また、発熱や咳等の症状がある場合は無理をせず、外出を控えるようにしましょう。

（人/定点）インフルエンザ患者報告数の推移（全国・富山県）



○感染症発生動向調査報告状況（2026年第9週 2026年2月23日～2026年3月1日）

分類	疾患	今週報告分（第9週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核				1	1			5	1	7	13	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く				1	1			2	1	5	8	
	四類感染症	レジオネラ症			1		1	1		1	1	1	4	
	五類感染症	急性脳炎							1				1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1			1		2	3
		侵襲性インフルエンザ菌感染症											1	1
		侵襲性肺炎球菌感染症	1				1	2	1		1		2	4
		梅毒	1					1	2	2			2	6
百日咳							1				6	7		
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（47定点）	急性呼吸器感染症（※1）	463	388	1,311	429	1,728	4,319	3,566	2,814	10,313	2,992	12,663	32,348
			66.14	77.60	100.85	61.29	115.20	91.89						
		インフルエンザ	143	152	363	193	613	1,464	1,010	587	2,325	910	2,961	7,793
		20.43	30.40	27.92	27.57	40.87	31.15							
		COVID-19	20	7	8	7	34	76	198	92	129	68	300	787
			2.86	1.40	0.62	1.00	2.27	1.62						
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	1			3	5	9	17	7	22	4	30	80
			0.25			0.75	0.50	0.31						
		咽頭結膜熱	1		8		4	13	16	5	49		33	103
			0.25		1.00		0.40	0.45						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	8	88	12	52	167	57	77	512	75	479	1,200
			1.75	2.67	11.00	3.00	5.20	5.76						
		感染性胃腸炎	33	21	49	16	140	259	237	193	493	112	1,101	2,136
			8.25	7.00	6.13	4.00	14.00	8.93						
		水痘					2	2		3	21	4	38	66
							0.20	0.07						
		手足口病									1		1	2
	伝染性紅斑			1			1	1		13	4	8	26	
				0.13			0.03							
突発性発しん	1		2		3	6	4	8	22	6	24	64		
	0.25		0.25		0.30	0.21								
ヘルパンギーナ							11					11		
流行性耳下腺炎							1				3	4		
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎	1					1	5	1			6		
		1.00					0.14							
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											1	1	
	マイコプラズマ肺炎							6		1	2	2	11	
	クラミジア肺炎										1		1	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1	1		2	
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）	2		4	1	2	9	48	41	47	33	91	260	
	COVID-19による入院患者	1	1			13	15	11	13	4	4	31	63	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、B型が88.9%となっています。

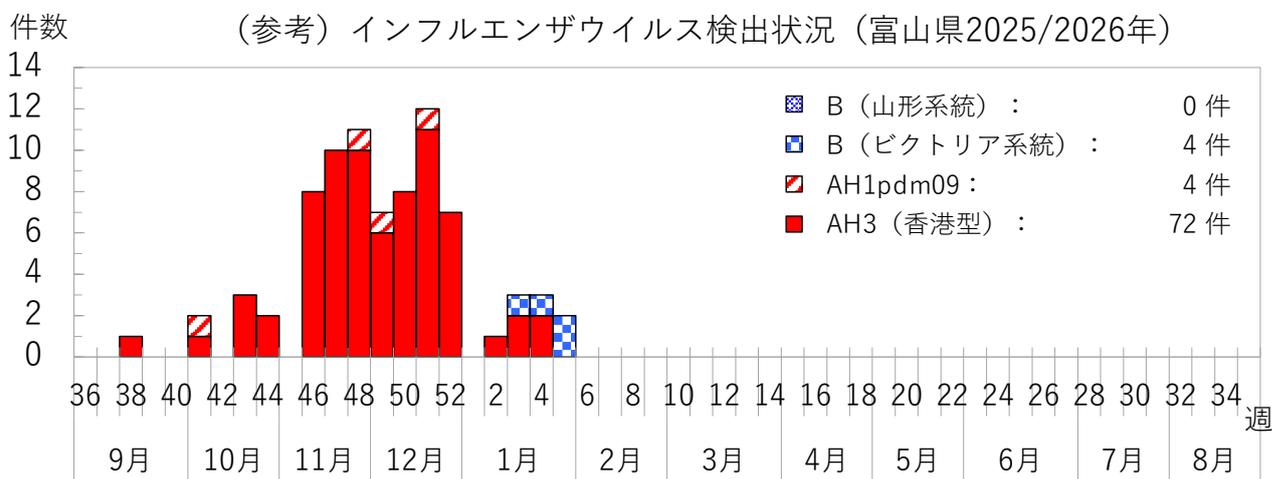
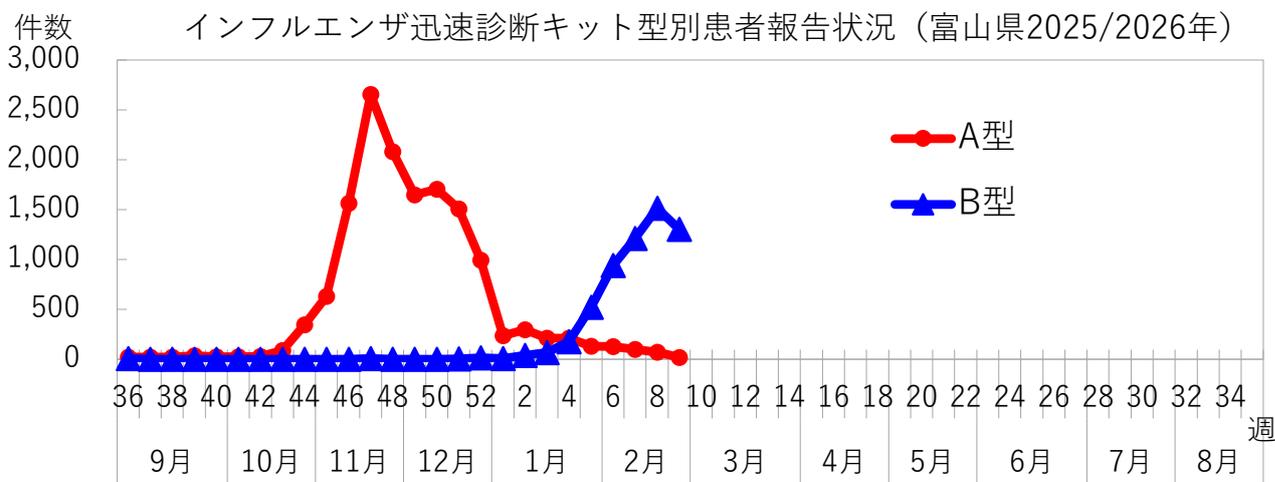
第9週（2/23～3/1）：富山県 31.15人/定点

（単位：件）

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	2	129	12	143
中部	5 / 5	1	139	12	152
高岡	13 / 13	6	296	61	363
砺波	7 / 7	3	179	11	193
富山市	14 / 15	8	559	46	613
富山県	46 / 47※1	20	1,302	142	1,464
富山県累計（2025年36週～）		14,809	5,833	1,767	22,409

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が46か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。

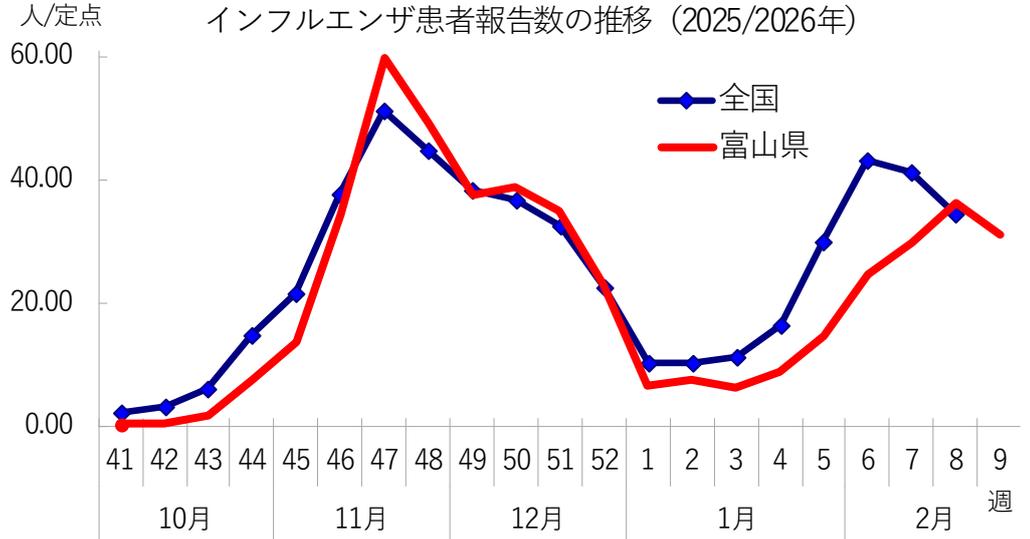


インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第9週（2/23～3/1）

富山県 31.15人/定点 [新川（20.43）、中部（30.40）、高岡（27.92）、砺波（27.57）、富山市（40.87）]

今週の県内の患者報告数は、31.15人/定点となり、先週（36.51）より減少しました。

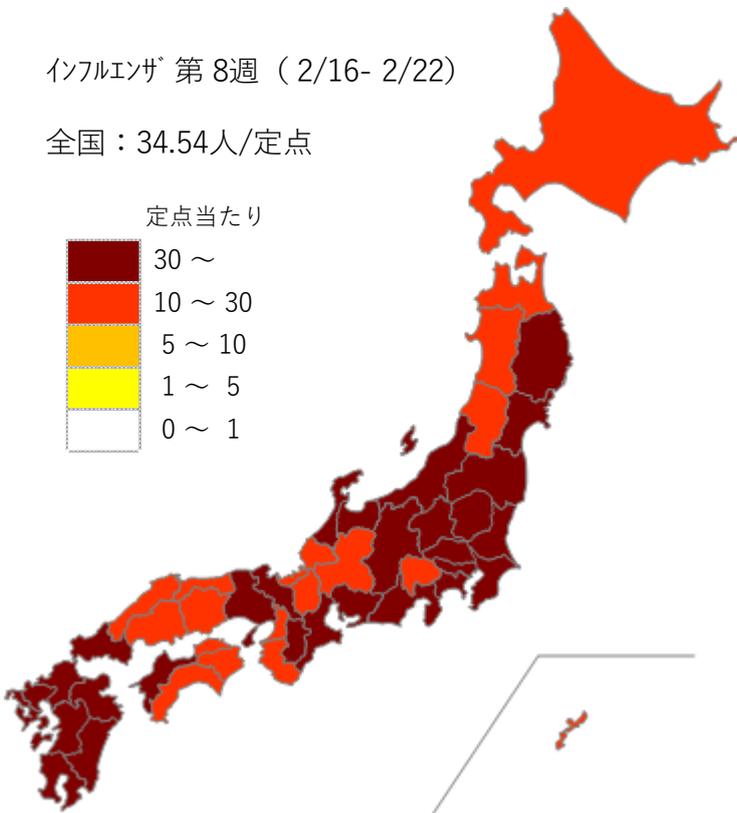
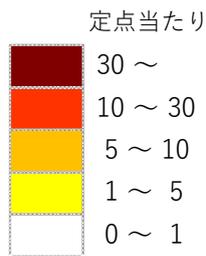


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第8週（2/16～2/22）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 34.54 人となり、前週の 41.44 人より減少しました。8 道県で前週より増加しています。39 都府県で前週より減少しています。

インフルエンザ 第8週（2/16- 2/22）

全国：34.54人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	25.41 ↑	滋賀県	29.33 ↓
青森県	27.85 ↑	京都府	35.66 ↓
岩手県	39.64 ↓	大阪府	26.09 ↓
宮城県	33.29 ↓	兵庫県	31.66 ↓
秋田県	23.68 ↑	奈良県	42.95 ↓
山形県	27.82 ↓	和歌山県	25.73 ↓
福島県	38.42 ↓	鳥取県	17.59 ↑
茨城県	35.94 ↓	島根県	21.35 ↓
栃木県	42.40 ↓	岡山県	29.62 ↓
群馬県	34.24 ↓	広島県	27.48 ↓
埼玉県	50.68 ↓	山口県	43.76 ↓
千葉県	40.67 ↓	徳島県	24.52 ↓
東京都	33.41 ↓	香川県	15.96 ↓
神奈川県	40.22 ↓	愛媛県	50.41 ↓
新潟県	34.75 ↑	高知県	16.71 ↓
富山県	36.51 ↑	福岡県	42.75 ↓
石川県	33.64 ↑	佐賀県	37.67 ↓
福井県	25.26 ↑	長崎県	42.82 ↓
山梨県	29.34 ↓	熊本県	41.93 ↓
長野県	41.96 ↓	大分県	45.17 ↓
岐阜県	26.24 ↓	宮崎県	43.32 ↓
静岡県	30.32 ↓	鹿児島県	42.95 ↓
愛知県	36.94 ↓	沖縄県	21.49 ↓
三重県	32.03 ↓	全国	34.54 ↓

